羽　越　だ　よ　り
《第３７６号》
令和３年１１月２９日

横川ダムで日本酒の貯蔵中！！

１１月１８日（木）、横川ダムにおいて地元小国町の酒造会社による日本酒の蔵入れが行われました。貯蔵したのはダム堤体を点検するための「監査廊」内で、年間を通して温度が安定しているため日本酒の貯蔵・熟成に適していると言われています。山形県内の直轄管理ダムでは横川ダムが初めてです。

この取り組みは、横川ダム水源地域ビジョンの一環であり、ダム貯蔵による新たな「特産品づくり」として小国町が主体となり行われるものです。

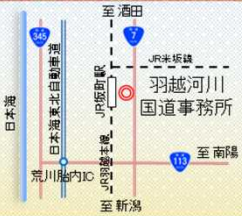
今回は第１段の蔵入れで、720mℓ２５５本、1.8ℓ７２本の計３２７本が運び込まれました。ダム貯蔵酒は町内のイベント等で販売が計画されています。今後も順次蔵入れされ、貯蔵酒が増える予定です。

天端から約60m下の貯蔵場所まではエレベーターを使って搬入します

貯蔵場所は年間を通して室温が11℃程度で安定しています

発行およびお問い合わせ先

国土交通省　北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

〒959-3196　新潟県村上市藤沢27-1
TEL:0254-62-3211（代表）
FAX:0254-62-1106（代表）　URL⇒https://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/

モバイル